

## 平成 26 年度教育学習支援検討特別委員会活動報告

### I. 会議等の開催状況

(第 1 回)

日 時：平成 26 年 7 月 10 日（木）13:30～15:00

場 所：名古屋大学附属図書館大会議室（中央図書館 5 階）

議 題：

- ・平成 25 年度活動報告と 26 年度活動計画について
- ・実践事例普遍化小委員会の今年度の活動計画について
- ・情報リテラシー教育検討小委員会の今年度の活動計画について
- ・ILI ライブラリアン育成事業のモニター結果について

### II. 活動内容

今年度、以下の 3 点を活動計画として掲げ、昨年度に引き続き、実践事例普遍化小委員会と情報リテラシー教育検討小委員会を設置し、分担して活動を行った。

- ① 先行大学における実践事例の調査から、教育課程と連携した教育学習支援の新たなニーズと方策及び普遍化のための検討
- ② 「高等教育のための情報リテラシー基準（国立大学図書館協会版試案）」の作成及び情報リテラシー教育担当者育成のあり方についての検討
- ③ ワークショップ等の開催

### III. 実践事例普遍化小委員会の活動

実践事例普遍化小委員会は、「学習支援に係る先行大学における実践事例の調査とその普遍化のための検討を行う。」ことを目的として設置された。

#### 1. 会議開催状況

第 1 回 平成 26 年 7 月 10 日（木） 於：名古屋大学附属図書館大会議室

- 議題 (1) 文献調査、事例調査等に基づいた最終報告等について  
(2) 普遍化への共通認識を醸成するワークショップについて

第 2 回 平成 26 年 11 月 26 日（水） 於：名古屋大学附属図書館 2 階ビブリオサロン

- 議題 (1) 「ラーニング・コモنزの在り方」について  
(2) 平成 26 年度国立大学図書館協会シンポジウム企画について

#### 2. 活動状況

- ①ラーニング・コモنزを活用した学修支援の意義、目的、方法についての検討  
国内外の事例及び文献に基づき、国立大学としての標準的な在り方「ラーニング・コモنز（LC）の在り方」を提案した。
- ②事例の整理とテンプレートの作成  
ラーニング・コモنزを設置し学修支援を実施する際の整備条件を「ラーニング・コモنز チェックリスト」としてテンプレート化した（テンプレートは学修支援活動の

進捗状況や達成度チェックに活用するものを目指す)。

### ③情報共有

平成 26 年度国立大学図書館協会シンポジウム「学生の学習活動を促すもの ―実践と理念としてのラーニングコモンズ」を開催し、「ラーニング・コモンズ (LC) の在り方」及び「ラーニング・コモンズ チェックリスト」を提案、意見交換及び情報共有を図った。

### 3. 活動報告書

上記活動内容を取りまとめた小委員会報告書「ラーニング・コモンズの在り方に関する提言」を作成した。

## IV. 情報リテラシー教育検討小委員会の活動について

情報リテラシー教育検討小委員会は、「情報リテラシー教育の推進に係る諸課題について検討を行う。」ことを目的として設置された。

### 1. 会議開催状況

第 1 回 平成 26 年 10 月 14 日 (火) 於：国立情報学研究所 20 階実習室

- 議題 (1) 高等教育のための情報リテラシー基準について  
(2) 情報リテラシー教育担当者育成のあり方について

第 2 回 平成 27 年 3 月 11 日 (水) 於：国立情報学研究所 20 階実習室

- 議題 (1) 高等教育のための情報リテラシー基準について  
(2) 情報リテラシー教育担当者育成のあり方について

### 2. 活動状況

#### ①「高等教育のための情報リテラシー基準」(国大図協版)の策定

昨年度の小委員会での検討結果を反映したドラフト 2.3 について、国立大学図書館協会、公立大学協会図書館協議会及び私立大学図書館協会加盟各館に意見照会した。また、図書館情報学、教育学及び教育工学などの専門家 17 名に意見照会した。

提出された意見を集約し改訂作業を行い、ドラフト 3 を秋季理事会に提示した。その後、再度専門家への意見照会を行い、2015 年版(案)を策定した。

#### ②情報リテラシー教育担当者育成のあり方の検討

新たに策定した「高等教育のための情報リテラシー基準」を普及させ、各機関が実施する情報リテラシー教育の中での活用を促進していく組織及び人材育成を実施する組織が必要、といった議論がなされた。今後、国公立大学図書館協力委員会の下に設置された「研修のあり方 WG」での検討の動向を踏まえて、国大図協としての受け皿的組織を検討する必要がある、との結論を得た。

## V. 教育学習支援検討の今後について

本特別委員会は、大学図書館におけるラーニング・コモンズの普及及び学生の主体的な学修活動(アクティブ・ラーニング)を推奨する社会的な動きの下、平成 24 年度から 3 年間の時限を持つ検討組織として設置された。

3年間にわたる活動内容は、各年度活動報告により示したとおりである。大学図書館に提示する最終的な成果物として、ラーニング・コモンズでの実践事例の調査からは、「ラーニング・コモンズ (LC) の在り方 (共通理解のために)」と「ラーニング・コモンズの在り方 チェックリスト」が、情報リテラシー教育の検討からは、「高等教育のための情報リテラシー基準 2015年版」がある。

これらの成果物は、各大学図書館においてその内容が十分理解され、実際に活用されることが何よりも必要である。そのためには、今後各大学図書館の担当者に対して説明の機会を複数設け、具体的な例を示しながら活用を促進することが求められる。

また、情報リテラシー教育担当者育成のあり方の検討内容でも示したとおり、「高等教育のための情報リテラシー基準 2015年版」を普及させ、各機関が実施する情報リテラシー教育の中での活用を促進していく組織及び人材育成を実施する組織が必要である。

以上の点に鑑み、本特別委員会終了後も、上記目的を遂行するための新たな組織を設置し、成果の普及促進を図るべきであると考えます。

## VI. 委員構成

### 1. 教育学習支援検討特別委員会

(平成26年度)

委員長:	佐野 充	名古屋大学附属図書館長
委員:	豊田 裕昭	北海道大学附属図書館利用支援課長
	細川 聖二	筑波大学附属図書館情報サービス課長
	杉田 茂樹	千葉大学附属図書館利用支援企画課長
	岡部 幸祐	東京大学附属図書館情報サービス課長
	森 いづみ	お茶の水女子大学附属図書館図書・情報チームリーダー
	長谷川順子	新潟大学学術情報基盤機構附属図書館学術情報サービス課長
	村田 勝俊	金沢大学情報部情報サービス課長
	鈴木 雅子	静岡大学学術情報部図書館情報課長
	酒井 清彦	名古屋大学附属図書館事務部長
	磯谷 峰夫	大阪大学附属図書館利用支援課長
	内島 秀樹	神戸大学附属図書館事務部長
	渡邊由紀子	九州大学附属図書館利用支援課長
事務:	次良丸 章	名古屋大学附属図書館情報サービス課長
	黒柳 裕子	名古屋大学附属図書館情報サービス課課長補佐

(平成27年度)

委員長:	森 仁志	名古屋大学附属図書館長
委員:	豊田 裕昭	北海道大学附属図書館利用支援課長
	細川 聖二	国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課長

	杉田 茂樹	千葉大学附属図書館利用支援企画課長
	岡部 幸祐	東京大学附属図書館情報サービス課長
	森 いづみ	お茶の水女子大学附属図書館図書・情報チームリーダー
	長谷川順子	茨城大学図書館学術情報課長
	鈴木 雅子	静岡大学学術情報部図書館情報課長
	大西 直樹	名古屋大学附属図書館事務部長
	磯谷 峰夫	大阪大学附属図書館利用支援課長
	内島 秀樹	神戸大学附属図書館事務部長
	渡邊由紀子	九州大学附属図書館利用支援課長
事務:	次良丸 章	名古屋大学附属図書館情報サービス課長
	伊原 尚子	名古屋大学附属図書館情報サービス課課長補佐

## 2. 実践事例普遍化小委員会

(平成26年度)

委員長:	内島 秀樹	神戸大学附属図書館事務部長
委員:	豊田 裕昭	北海道大学附属図書館利用支援課長
	細川 聖二	筑波大学附属図書館情報サービス課長
	杉田 茂樹	千葉大学附属図書館利用支援企画課長
	長谷川順子	新潟大学学術情報基盤機構附属図書館学術情報サービス課長
	村田 勝俊	金沢大学情報部情報サービス課長
	磯谷 峰夫	大阪大学附属図書館利用支援課長
	渡邊由紀子	九州大学附属図書館利用支援課長
アドバイザー	小山 憲司	日本大学文理学部教授

(平成27年度)

委員長:	内島 秀樹	神戸大学附属図書館事務部長
委員:	豊田 裕昭	北海道大学附属図書館利用支援課長
	細川 聖二	国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課長
	杉田 茂樹	千葉大学附属図書館利用支援企画課長
	長谷川順子	茨城大学図書館学術情報課長
	磯谷 峰夫	大阪大学附属図書館利用支援課長
	渡邊由紀子	九州大学附属図書館利用支援課長
アドバイザー	小山 憲司	日本大学文理学部教授

## 3. 情報リテラシー教育検討小委員会

(平成26年度)

委員長:	酒井 清彦	名古屋大学附属図書館事務部長
委員:	岡部 幸祐	東京大学附属図書館情報サービス課長

	森  いづみ	お茶の水女子大学附属図書館図書・情報チームリーダー
	鈴木  雅子	静岡大学学術情報部図書館情報課長
	野中  雄司	北海道大学附属図書館利用支援課係長（学習支援企画担当）
	村尾真由子	筑波大学附属図書館情報サービス課
	寺升  夕希	滋賀医科大学図書課
	馬場真紀子	国立情報学研究所学術基盤推進部学術コンテンツ課支援チーム係長（教育研修事業担当）
アドバイザー	野末俊比古	青山学院大学教育人間学部准教授

（平成27年度）

委員長：	大西  直樹	名古屋大学附属図書館事務部長
委員：	岡部  幸祐	東京大学附属図書館情報サービス課長
	森  いづみ	お茶の水女子大学附属図書館図書・情報チームリーダー
	鈴木  雅子	静岡大学学術情報部図書館情報課長
	野中  雄司	北海道大学附属図書館利用支援課係長（学習支援企画担当）
	村尾真由子	筑波大学附属図書館情報サービス課
	寺升  夕希	滋賀医科大学図書課
	馬場真紀子	東京海洋大学学術情報課情報サービス第一係
アドバイザー	野末俊比古	青山学院大学教育人間学部准教授